



平成28年10月28日

各位

会社名 日本アビオニクス株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長 秋津勝彦
 (コード番号6946 東証第二部)
 問合せ先 経営企画本部経理部長 榎本実
 (TEL 03-5436-0600)

平成29年3月期業績予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年7月7日に平成29年3月期の通期業績予想数値を未定として公表しておりましたが、下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。また、特別損失の計上について、併せてお知らせいたします。

記

(単位：百万円、%)

1. 平成29年3月期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	21,000	0	△100	2,000	70.80
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	22,920	574	479	115	4.10

2. 業績予想修正の理由

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績ならびに第3四半期以降の事業動向および受注状況を踏まえ、算定しております。

売上高、営業利益および経常利益につきましては、防衛市場で国内調達が増加している影響、赤外線機器の市場低迷およびプリント配線板事業の移管を考慮し、また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、物件収去に伴い特別利益として計上する東海旅客鉄道株式会社からの受取補償金や、下記3.の特別損失の計上および法人税等の影響を考慮して業績予想を算定しております。

3. 特別損失の計上について

当第2四半期連結累計期間に特別損失として計上した事業移管損失10億4百万円は、プリント配線板事業の移管に関わる費用および建物解体等に伴い発生する費用であります。

なお、上記の金額には、平成28年7月27日付「特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました内容を含めております。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上